

日本農薬学会農薬生物活性研究会
第31回シンポジウム

日時：平成26年4月25日（金）10:00～16:50

会場：東京農業大学 校友会館グリーンアカデミー 3F大会議室

参加費：一般 3,000円，学生 1,000円

プログラム(案)

10:00 ～ 10:05 開会あいさつ

濱村謙史朗（農薬生物活性研究会委員長）

第一部 殺虫剤

10:05 ～ 10:40 メタフルミゾン(アクセルフロアブル)の生物活性とその特徴

海野 大(日本農薬)

10:40 ～ 11:15 新規殺虫剤アフィドピロペンの生物活性

堀越 亮(Meiji Seikaファルマ)

11:15 ～ 11:50 アバメクチン(アグリメック)の特性と害虫防除への活用

杉井 信次(シンジェンタジャパン)

11:50 ～ 13:00 -----休憩(昼食)-----

第二部 殺菌剤

13:00 ～ 13:35 新規殺菌剤フルキサピロキサドの生物活性(仮題)

山下 慶晃(BASFジャパン)

13:35 ～ 14:10 新規殺菌剤フェンピラザミンの生物活性(仮題)

廣富 大(住友化学)

14:10 ～ 14:45 新規殺菌剤エタボキサムの生物活性(仮題)

井上 拓也(住友化学)

14:45 ～ 15:00 -----休憩-----

第三部 除草剤

15:00 ～ 15:35 新規除草剤インダジフラムの生物活性(仮題)

小淵 茂俊(バイエルクロップサイエンス)

15:35 ～ 16:10 新規除草剤イプフェンカルバズンの生物活性(仮題)

近藤 智(北興化学工業)

16:10 ～ 16:45 新規除草剤メチオズリンの生物活性(仮題)

生田 英二(エス・ディー・エス バイオテック)

16:45 ～ 16:50 閉会あいさつ

濱村謙史朗（農薬生物活性研究会委員長）